

# 大俣小だより

「気づき・考え・行動し、話し・伝える」児童の育成

6月号



## 6月の学校生活ハイライト！子どもたちの成長と地域とのつながり

保護者の皆さま、いつも大俣小学校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。6月は、梅雨の季節でありながらも、子どもたちの生き生きとした活動で学校生活は活気に満ち溢れていました。水泳学習の準備に始まり、体験学習、そして人権教育まで、多岐にわたる学びの様子を紹介します。



### 水泳シーズン到来！安全と健康を願って

6月2日のプール清掃にはじまり、いよいよ水泳の季節がやってきました。4年生から6年生が協力してプールを清掃してくれたおかげで、気持ちよく水泳の授業を開始できています。水の事故がないよう、安全には十分配慮して授業を進めてまいります。また、先生方も6月5日には救命講習を受けました。毎年講習を受けることで、子どもたちの命を守るための知識と技術を常に維持しています。

### 豊かな感性を育む体験活動

6月4日には、5年生と6年生が地域の皆さまにご協力いただき、田植え体験をさせていただきました。泥だらけになりながらも、きれいに苗を植えていく子どもたちの姿に驚かされました。この体験を通して、食への感謝や地域の方々とのつながりを感じてくれたと思います。ご協力いただいた地域の皆さまには、心より感謝申し上げます。



6月9日には、5年生が菊の苗植えを行いました。菊友会の皆さまから丁寧なご指導をいただき、菊の成長を見守りながら責任感や思いやりの心を育んでくれることを期待しています。

### 心を育む「人権の花」活動

6月5日には、人権養護委員の皆さまより「人権の花」の苗と写生大会用の画用紙をいただきました。これは、花を育てることを通して、子どもたちが豊かな心を育み、人権を大切にすることを目的とした活動です。6年生が花苗を植え、協力して育てることを通して、命の大切さや協力することの大切さを学んでいます。6月21日の徳島新聞でもこの活動が紹介されました。さらに、人権ポスターの制作にも取り組んでいます。「人権とは何か？」について深く考え、それぞれの思いをポスターに表現しようとしています。完成が楽しみです。

### 地域との連携と防災への意識

6月15日は授業参観日でした。多くの保護者の皆さまにご来校いただき、子どもたちの学ぶ様子をご覧いただけたことを大変うれしく思います。

同日には、グラウンドの状態が心配される中でしたが、無事に防災訓練を実施することができました。子どもたちと保護者の皆さまと一緒に「地震体験」「倒壊家屋からの救出訓練」など、様々な訓練を通して自助・共助に必要な知識や技術を学びました。ご協力いただいた皆さま、本当にありがとうございました。

6月も様々な活動を通して、子どもたちは大きく成長しました。これも偏に、保護者の皆さま、そして地域の皆さまのご理解とご協力があってこそです。心より感謝申し上げます。来月も、子どもたちの笑顔と成長のために、教職員一同、力を合わせてまいりますので、引き続き温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。